

保健医療サービス

問題 70 医療保険制度における保険者とその被保険者に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 健康保険の保険者には、全国健康保険協会が含まれる。
- 2 船員保険の保険者は、健康保険組合である。
- 3 日雇特例被保険者の保険の保険者は、国民健康保険組合である。
- 4 国民健康保険の被保険者には、国家公務員共済組合の組合員が含まれる。
- 5 後期高齢者医療制度の被保険者は、75歳以上の者に限られる。

問題 71 公的医療保険の保険給付に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 医療保険の保険給付は、現物給付に限られる。
- 2 高額療養費の給付は、国民健康保険を除く公的医療保険で受けられる。
- 3 療養の給付は、保険医の保険診療を受けた場合に受けられる。
- 4 出産手当金は、女子被保険者及び女子被扶養者が出産した場合に支給される。
- 5 入院時生活療養費は、特別の病室に入院した場合に限り支給される。

問題 72 日本のがん対策に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 都道府県は、がん対策基本法に基づき、がん対策推進基本計画を策定することが義務づけられている。
- 2 地域がん診療連携拠点病院では、患者や家族に対して、必要に応じて、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)を含めた意思決定支援を提供できる体制の整備が行われている。
- 3 がん診療連携拠点病院では、相談支援を行う部門としてがん相談支援センターが設置されている。
- 4 地域がん診療連携拠点病院では、社会福祉士がカンサーボードと呼ばれるカンファレンスを開催することが義務づけられている。
- 5 都道府県は、健康増進法に基づき、がん検診を実施することが義務づけられている。

問題 73 医療法等による地域医療構想に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 構想区域の設定については、三次医療圏を原則とする。
- 2 病床の必要量の推計については、慢性期病床は推計の対象外とされている。
- 3 医療需要の推計については、在宅医療は推計の対象外とされている。
- 4 都道府県は、構想区域等ごとに、診療に関する学識経験者の団体等(関係者)との協議の場を設けなければならない。
- 5 地域医療構想では、地域における病床の機能分化と連携の推進が目指される。

問題 74 日本における医師の資格，業務及び偏在に関する次の記述のうち，正しいものを1つ選びなさい。

- 1 医師が正当な理由なく業務上知り得た秘密を漏らす行為は，刑法により罰せられる。
- 2 医師は診察治療の求めがあった場合には，事由のいかんにかかわらず，拒むことはできない。
- 3 医療施設に従事する医師の人口10万対の数を地域別にみると，東北地方に比べて近畿地方が少ない傾向にある。
- 4 医師の養成機関に対する指定権者は，厚生労働大臣である。
- 5 医療施設に従事する医師数を施設種別にみると，診療所に従事する医師が最も多い。

問題 75 訪問看護ステーションの指定要件等に関する次の記述のうち，正しいものを1つ選びなさい。

- 1 栄養士を配置していること。
- 2 特定行為研修を修了した看護師を配置していること。
- 3 管理者は医師であること。
- 4 機能強化型訪問看護ステーションでは，利用者や家族からの連絡及び相談を24時間受ける体制を整備していること。
- 5 訪問看護の対象は65歳以上の高齢者とする。

問題 76 事例を読んで、X病院のB医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)のCさんへの対応に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事例〕

Cさん(43歳, 男性)は, 正社員として勤務する工場での仕事中に鋼板の落下によって頭部外傷を負った。救急病院で1か月の入院後, リハビリテーションの目的でX病院へ転院し3週間が経過した。下肢の片麻痺まひと高次脳機能障害があり, 歩行のために下肢装具を製作した。CさんはB医療ソーシャルワーカーの下を訪れ, 「労働災害として認められたが, 今後の経済的なことがとても心配である。復職を含めたこれからの生活について相談したい」と話した。B医療ソーシャルワーカーはCさんの不安な気持ちに共感しながら具体的な情報を提供した。

- 1 Cさん宅へ職場適応援助者(ジョブコーチ)を派遣し, 復職に向けた訓練ができることを説明する。
- 2 入院期間中は傷病手当金が支給されることを説明する。
- 3 装具購入費は, 労働者災害補償保険法に基づいて勤務先の工場へ請求できることを説明する。
- 4 退院後の生活に備えて, 介護保険の要介護認定の申請について説明する。
- 5 休業4日目以降の休業期間中は, 休業補償給付に加えて休業特別支給金が受けられることを説明する。